



校長だより 第 64 号

# すてきな島



H28.10.12 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつ・返事」  
「気づき 考え  
すぐに 行動する」

## 島民体育祭 10.4(火)

島民体育祭が盛大に開催されました。小学生・中学生だけでなく、島中の方々が一生懸命に競技に参加し、とても楽しいひとときを過ごすことができました。中学校では、今年は全種目を紅白対抗で行いました。今年は、白組が優勝ということになりましたが、白組、紅組ともまとまって作戦を考えるなど、よい雰囲気ですべての種目をがんばっていました。全生徒にとってとてもよい思い出になったことと思います。



得点表	紅	白
竹取物語	3	1
みんなでジャンプ	1	5
三人四脚	1	3
全員リレー	10	10
合計	15	19

白組 優勝





紅組

朝会より 10.3(月)

## 生徒発表 (10月のテーマ：最近感謝したこと)

鈴木アンナさん (3年)

「感謝したこと」について考えてみると、一番ありがとうを言ったことです。「ありがとう」を言われると嬉しいし、逆に「ありがとう」がないと少し寂しい気がします。それだけ私の周りで「ありがとう」を耳にすることが多いのだと思います。

実際、私も何かしてもらった時は、「ありがとう」を必ず言うようにしています。しかし、「ありがとう」だけが感謝ではない気がします。

私は先日親にテキストを買ってもらい、その場では「ありがとう」と言ったものの、手を付かずの状態になってしまいます。もし私が親の立場だったらがっかりすると思います。

本当に嬉しいのは、してあげたことがその人のためになっていることだと思います。

私生活の中で、今は当たり前のように流していることも、当たり前ではなくなることもあります。なので、私は毎日のいろいろなことに感謝しながら過ごしています。

## 教頭先生の話

この日の朝会で、このような話がありました！

先日の土曜日、卓球の半田祭が行われました。残念ながら3回戦で負けてしまいましたが、多くの島からの応援団のもと善戦しました。

特に初戦のダブルスの試合では、0-2とあと1セット落としたり負けちゃう場面がありました。しかし、その2人の選手は、自分を見失うことなく冷静に戦い、その後3連勝して逆転勝ちをしました。この試合を見ていて、私が学生時代に部活動の顧問の先生によく言われた言葉を思い出しました。

「ピンチはチャンス」

もしピンチになったとき、もうだめだと自信をなくしたり、慌てたりすることがあると思います。一度冷静になって自分に何ができるのか考え、実践してみてください。意外とうまくいくことがありますよ。

だれもが大きい小さいはあるがピンチを迎えることがあると思います。こんな時には、「ピンチはチャンス」の言葉を思い出してみてください。日間賀中の選手のように、大逆転があるかもしれません。